

進路指導部通信

県立高等特別支援学校

進路指導部

9月になりました。生徒の皆さんは、9月28日(土)の体育大会に向けて、練習や準備を重ねています。また2年生は、楽しみにしている修学旅行もあります。教室での勉強だけでなく、学校行事にも積極的に取り組み、周りの人と協力して一つのことをやり遂げる経験を積み重ねていってほしいと思います。

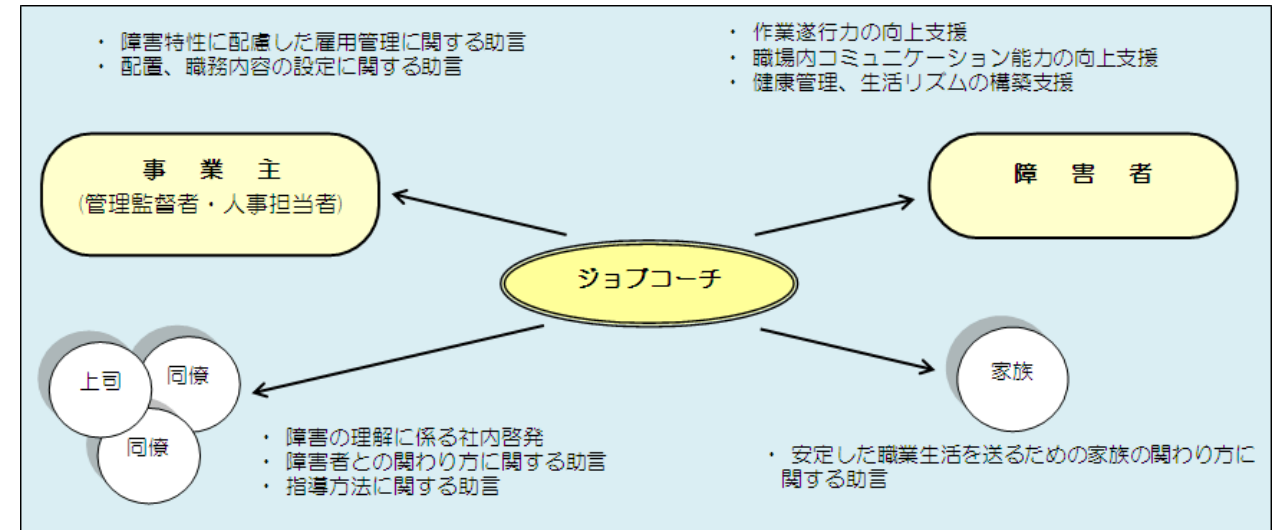


保護者の皆様には、体調管理を含め、お子様がメリハリのある生活を送ることができるよう、ご家庭でもご指導よろしくお願い致します。

職場適応援助者（ジョブコーチ）とは？

今回は**職場適応援助者（ジョブコーチ）**について紹介します。ジョブコーチと呼ばれています。**配置型ジョブコーチ**：地域障害者職業センターに配置するジョブコーチ、**訪問型ジョブコーチ**：障害者の就労支援を行う社会福祉法人等に雇用されるジョブコーチ、**企業在籍型ジョブコーチ**：障害者を雇用する企業に雇用されるジョブコーチ、の3つのパターンがあります。

障害のある方が、職場に適応して働き続けられるようにジョブコーチが事業所に出向き、障害のある方や事業主の方、家族に対して職場適応や雇用管理に関する支援を行います。支援は永続的に実施されるものではなく、ジョブコーチによる支援を通して職場定着を図ることを目的としています。ただ、この支援は皆さんが支援を依頼するものではなく、事業主さんから希望するものです。このような支援事業があるということを知っておきましょう。特例子会社には会社内にジョブコーチが配置されていることもあります。



出展：厚生労働省HP

～兵庫県特別支援学校技能検定 ビルクリーニング部門（報告）～

夏休み中に、兵庫県特別支援学校技能検定が行われ、本校からはビルクリーニング部門に、2年生4名、3年生5名の計9名が受験しました。

検定級には1～10級が設定されており、テーブル拭きは25項目、ダスタークロスとモップは29項目について1つ1つ十分にできているか厳しく審査されます。1級を取るためには、1つの項目もミスをしないことが求められます。1つでも十分でないと判断された項目があれば2級となるなど審査は厳しく、1～3級が上級とされています。挑戦した9名の生徒は、意欲的に練習に参加し、検定当日も力を発揮して頑張りました。

ダスタークロス	2級4名	3級4名	6級1名
テーブル拭き	2級4名	3級4名	4級1名
モップ	3級2名		*受験者3年生2名のみ